

みずなぎ通信第54号をお届けいたします。今回は、京都舞鶴港に関する令和元年の10大ニュースをお送りいたします。今年一年間の皆さまのご関心とご協力に、心より感謝いたします。

● ————— ○
1 日韓露国際直行フェリー航路の開設

○ ————— ●
令和2年9月に京都舞鶴港、浦項（韓国）、ウラジオストク（ロシア）を結ぶ国際直行フェリー航路が開設されました。

本航路は、極東ロシア（ウラジオストク）に週1便定期運航される日本唯一のフェリー航路で、定時性、速達性があるため、韓国・ロシアとの貿易の利便性が一層高まっています。

荷主企業や物流企業の皆様には、既存・新規航路を問わず、京都舞鶴港をさらにご利用いただきますよう、よろしく願いいたします。

● ————— ○
2 新日本海フェリーが京都舞鶴港就航 50周年を迎えました

○ ————— ●
新日本海フェリーが1970年8月4日に舞鶴～小樽間で第一船「すずらん丸」を就航して本年で50周年を迎えました。

京都舞鶴港の発展に多大な貢献をされてきたことに感謝の意を表し、京都府知事から感謝状、舞鶴市長から記念盾を贈呈しました。

また、記念日となる8月4日当日には、「まゆまろ」（京都府ゆるキャラ）と「チョコキまる」（舞鶴市ゆるキャラ）による乗船客のお見送りや京都北部エリアの観光情報の提供を行いました。

● ————— ○
3 「京都舞鶴港振興促進協議会」を設立

○ ————— ●
令和2年7月7日、舞鶴21ビル内にて、「京都舞鶴港振興促進協議会」の設立総会が、西脇京都府知事（会長）、多々見舞鶴市長、本田衆議院議員をはじめとした関係者や利用企業の皆様にご出席いただき開催されました。

本協議会は、京都舞鶴港を関西圏北部の産業振興を図る重要拠点として位置づけ、港湾施設の利用を促進する上での諸問題の解決を図り、地域経済の発展に寄与することを目的としています。設立総会では舞鶴国際ふ頭第2バースの早期事業着手などへの支援を国に求める提言書が採択されました。京都舞鶴港の施設整備により荷主企業の皆様にさらに便利にご利用いただけるよう努めてまいります。

● ————— ○
4 定期コンテナ韓国航路が週3便へ

○ ————— ●
令和2年4月から、日中韓航路が日韓航路に変更され、日韓定期コンテナ航路が週3便となりました。京都舞鶴港の定期コンテナ航路は現在、韓国週3便、中国週1便となっており、ますます利便性が高まっています。来年も皆様のご利用をお待ちしております。

京都舞鶴港の定期航路の情報は [こちら](#)

● ————— ○
5 京都舞鶴港初オンラインセミナーを開催

○ ————— ●
9月に開設された日韓露国際直行フェリー航路をPRするため、11月に京都舞鶴港初となるオンラインセミナーを開催しました。

セミナーでは港の概要や助成制度、寄港地となる韓国浦項の背後地等についてゲストスピーカーにご講演いただき、約70名の方にご視聴いただきました。

視聴者からは同航路への興味・関心の声が多数寄せられました。今後もオンラインセミナーの開催を予定しておりますので、ぜひともご視聴ください。

6 アジア・シームレス物流フォーラム 2020 に参加

12月2日～4日にオンラインで開催されたアジア・シームレス物流フォーラム 2020に参加しました。京都舞鶴港の特徴や優位性のプレゼンテーションをしたほか、「With コロナ時代の災害 BCP 物流ネットワーク」と題したパネルディスカッションにも参加し、BCPによる補完港としての重要性を訴えました。

7 メッセナゴヤ 2020 に出展

11月16日～12月11日にオンラインで開催された「メッセナゴヤ 2020」に「京都舞鶴港」ブースを出展しました。オンライン展示会は初参加のため、慣れるまで勝手が分からず戸惑いましたが、オンライン名刺交換の仕組みがあるなど、With コロナ時代の新たな手法を感じました。

期間中、58企業（名）の方にオンラインブースにご訪問いただきました。

8 京都舞鶴港 VI（ヴィジュアルアイデンティティ）を策定

京都舞鶴港の自然災害に強い天然の良港として古来より栄えてきた歴史的、地形的利点、機能的特徴などの優れたイメージを広く社会に認知してもらうため、VI（ヴィジュアルアイデンティティ）として策定しました。

ロゴマークのコンセプトは、舞鶴港に入出港する大型船舶と舞鶴市をMの字に見立てて表し、船の位置する中央は、京都舞鶴港が災害に強い天然の良港として古くから栄えたその特徴である「狭い湾口」を表しています。

湾口のイメージシンボルには一般に海や波や水面などを用いた表現が多いですが、あえて山をモチーフにすることで、京都舞鶴港の地理的、歴史的特性、独自性を表現しました。

VIのデザインは[こちら](#)

9 京都舞鶴港見学会を実施

京都舞鶴港では、港を身近に感じてもらい、港湾の役割について広く知ってもらうため、地元の小学生を対象にした港の見学会や舞鶴工業高等専門学校へ講義や現場見学会を行いました。

小学生は、普段入れない港の施設の大きさに驚いたり、清掃船の働きを見て、興味が沸いた様子でした。また、舞鶴工業高等専門学校の現場見学会では建設業協会の各若手職員を交え意見交換を行うなど、リアルな現場の声を伝えることができました。これをきっかけに港湾へ興味をもって頂き、将来、港に関わる仕事を目指す方が増えることを期待しています。

見学会の様子は[こちら](#)

10 クルーズ業界初の世界的バーチャル展示会（Seatrade Virtual）に参加

新型コロナウイルス感染拡大の影響により今年度はクルーズ寄港がありませんでしたが、世界初のクルーズ業界におけるバーチャル展示会「Seatrade Cruise Virtual」が2020年10月5日、日本時間17時から4日間にわたりオンライン上で開催され、世界各国の船社や寄港地などが一堂に会しました。

京都舞鶴港もブース出展をし、コロナ対策に関する情報収集や未来に向けた広報活動を行いました。

● ○
<番外編> 職員によるPRが新聞に取り上げられました！

○ ●
多くの方に京都舞鶴港に慣れ親しんでいただくため、クルーズ船「コスタ ネオロマンチカ」や巡視船「みずなぎ」などのペーパークラフトを製作し、各種イベントなどで配布しておりましたが、その取組みが評価され10月、11月に地元新聞（京都新聞、舞鶴市民新聞）に取り上げられました。今後も手のひらサイズの「みなと」を通して、京都舞鶴港の魅力を皆様へ発信してまいります！

ペーパークラフトの写真は[こちら](#)

● ○
○ ●
関連情報

<<京都舞鶴港>>

より使いやすい港になるよう、ふ頭整備を進めており、大雨や地震など自然災害による影響を最小限に抑える非常時の物流ルートとして、関西圏の企業様から、「メインポートの代替・補完機能としての利用を検討したい」というお声も寄せられるようになりました。近年頻繁に発生する災害等の備えとして、京都舞鶴港の利用についてぜひご検討ください。ご相談は（一社）京都舞鶴港振興会まで。

【（一社）京都舞鶴港振興会のご案内】

行政、経済界、港湾関係者、荷主などが一体となり設立した一般社団法人京都舞鶴港振興会は、京都舞鶴港の振興のため様々な取組を展開しています。

<http://www.port.maizuru.kyoto.jp/>

【港湾関連用地に物流関連施設、工場等の企業誘致を進めています。】

京都舞鶴港の定期航路が増え、利便性が高まっています。ぜひ京都舞鶴港の周辺に立地し、京都舞鶴港を利用して、海外との輸出入を行いませんか。

<https://www.kyotofuyouchibank.com/area/>

【港湾運送事業者の御案内】

京都舞鶴港で輸出入をお考えの皆様は、現在、ご利用のフォワーダーまたは以下の港湾運送事業者にご連絡ください。

◆飯野港運（株）営業課

TEL：0773-75-5371 FAX：0773-75-5681

<http://www.iinokoun.com/>

E-mail：mrt@iinokoun.com

◆日本通運（株）舞鶴支店舞鶴海運事業所国際輸送課

TEL：0773-75-3207 FAX：0773-75-2136

E-mail：nittsu-ocd_maizuru@nipponexpress.com

◆舞鶴倉庫（株）営業課

TEL：0773-75-1850 FAX：0773-75-1853

<http://www.maizuru-soko.co.jp/>

E-mail：info@maizuru-soko.co.jp

【航路スケジュールのご案内】

◆中国コンテナ航路

神原汽船(株) <http://www.kambara-kisen.co.jp/>

◆韓国コンテナ航路

興亜 LINE 日本総代理店（株）シノコー成本 興亜ライン（株） <http://www.heungaline.jp/>

長錦商船日本総代理店（株）シノコー成本 <http://seihon.sinokor.co.kr/>

天敬海運日本総代理店－シーケー・マリタイム(株) <http://www.ckm.co.jp/>

高麗海運日本総代理店－高麗海運ジャパン(株) <http://www.kmtc-japan.com/home/index.asp>

◆北海道フェリー航路

新日本海フェリー株式会社 <http://www.snf.jp/>

◆日韓露国際フェリー航路

ドウウォン商船日本総代理店－(有)MW-LINE <https://www.mw-line.com/>

****京都舞鶴港利用促進パートナーシップ事業****

◆以下のサイトでは、みずなぎ通信のバックナンバーを掲載しています。
<http://www.pref.kyoto.jp/trade/1284603050669.html>

●—————○
新型コロナウイルスに関する事業者向け支援制度
○—————●

新型コロナウイルスの影響により大変な状況が続いております。
以下のサイトでは、新型コロナウイルスの影響を受けておられる事業者の
皆様に対する国や京都府の主な支援制度をとりまとめています。
該当される事業者の皆様には活用についてご検討いただければと思います。

<https://www.pref.kyoto.jp/sanroso/news/shienseido.html>

●○—————○●
編集後記
○●—————●○

今年は新型コロナウイルスにより激動の1年となりました。また、現在も
予断を許さない状況が続いています。今までと違った年末年始となりそうです
がどうぞご自愛ください。
来年も京都舞鶴港では様々な取組を予定しています。皆様のさらなるご利用
をお待ちしております。

=====
発行者：京都府商工労働観光部経済交流課
京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町
■TEL: 075-414-4844 ■FAX: 075-414-4870
■URL: <http://www.pref.kyoto.jp/trade/index.html>
<http://www.port.maizuru.kyoto.jp/>
※配信停止につきましては発行者まで御連絡ください。
=====